



女性社員の満足度向上、採用強化の福利厚生に
産休育休社員のフォロー&復帰支援サポート

『産休育休アシスタント』のご提案

盆と正月 Bon & New Year

— 子育てミドル世代の悩み解決に貢献する —

INDEX

- P.3** はじめに：人事労務ご担当者様へ
『産休育休アシスタント』をご検討いただきたい理由

- P.6** 1.サポート内容
 - ① 近況ヒアリングと定期レポート
 - ② 妊娠・育児・保活などの相談窓口
 - ③ 同僚ママ交流会などの企画支援

- P.11** 2.ご利用料金

- P.14** 3.国（厚生労働省）の支援事業との違い

- P.17** 4.サービス提供者の紹介 – 盆と正月 Bon & New Year

- P.20** お問い合わせ先

はじめに：人事労務ご担当者様へ
『産休育休アシスタント』をご検討いただきたい理由

人事労務ご担当者様へ – 導入をご検討いただきたい理由 (1/2)

はじめまして、子育てミドル世代のマーケティングリサーチや育児便利グッズの開発を手がける盆と正月 Bon & New Year (→事業紹介はP.17) と申します。

私たちが子育て世代のインタビュー調査を続ける中で、

産休・育休中のママさんたちが

「休業中の孤独感、社会からの疎外感」

「大人とのコミュニケーション欠如、相談相手やママ友づくりの難しさ」

「ブランクによる職場復帰の不安感、同僚と比較した焦り」「自己肯定感の低下」

に悩んでいる姿を多く見てまいりました。

その結果、ママさんたちは精神的に不安定になりやすく、職場復帰に関していえば、休業から復帰できず退職するケース、復帰するも以前のように働くことができず退職・転職するケースも少なくありません。

会社のHR (Human Resources) の視点に立つと、

産休・育休中の社員は、ゼロから出発する新入社員・中途採用社員とは異なり、
豊富な経験値を有する貴重な戦力です。(続く)

人事労務ご担当者様へ – 導入をご検討いただきたい理由 (2/2)

(続き)

それゆえ、休業中の孤独、不安、モチベーションの低下などを原因に、**成熟した人財を失うこと、人員を補填するという後手を踏む流れは、会社、産休・育休社員の双方にとって幸せなことではありません。**

しかしながら、会社（所属部署や人事労務）が産休・育休社員に対して、**個別かつ繊細な対応を取ることは現実的に難しい上、介入の仕方によっては、産休・育休社員の心理的負担につながる可能性もあります。**

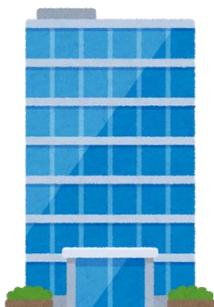
内閣府の働き方改革においても「育児休業からの円滑な復帰の支援」が示される中で、**貴社、在職中の女性社員、今後入社する女性社員にとってメリットある福利厚生として、『産休育休アシスタント』で貴社のお力になれば幸いです。**
ご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

盆と正月 Bon & New Year
代表 沢田一休

1. 『産休育休アシスタント』のサポート内容

① 近況ヒアリングと定期レポート【基本サポート】

産休・育休社員の“伴走者・相談先”として近況を伺い、報告・対応検討させていただきます。



■ 貴社

- └人事労務ご担当者
- └関係部署

■ 産休・育休中の社員

■ 今後、産休予定の社員



● 連絡・確認事項のヒアリング【月1回】

- └復帰プラン案、同僚のメッセージなど
- └必要に応じて随時

● 各社員の近況レポート【月1回】

- └休業の近況、体調、悩み事など
- └上記ヒアリングと同時に

● 復帰面談の調整

- └保育園（保活）の状況を踏まえて調整

● 近況のヒアリング【月1回】

- └産前産後の近況、体調、悩み事復帰時期に関わる保活状況など
- └聞き取り型ではなく
孤独ケアを意識した雑談型
- └初回は面談（対面/Skype）
以後は希望を伺った上、
チャット・メールも利用

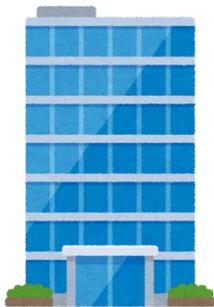
◎ 産休育休アシスタント

- └育児経験のあるスタッフが
原則、担当制でサポート



② 妊娠・育児・保活などの相談窓口【オプションサポート】

産休・育休社員の疑問や悩み事に、専門職と連携して回答・サポートさせていただきます。



■ 貴社

- └人事労務ご担当者
- └関係部署

■ 産休・育休中の社員

■ 今後、産休予定の社員



● 妊娠・育児・保活などの相談窓口【随時/月2回まで】

└ご利用の流れ：

1. 産休・育休社員→育休アシスタント（相談）
2. 育休アシスタント→専門職ネットワーク（確認）
3. 育休アシスタント→産休・育休社員（情報提供）

※医療関連情報については未診察のため一般的な情報とご理解ください

◎ 産休育休アシスタント

└育児経験のあるスタッフが
担当制でサポート



◎ 産休育休アシスタント 専門職ネットワーク

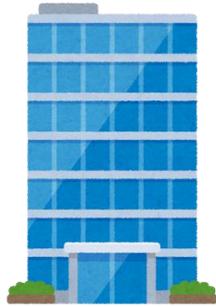
└助産師、医師、保健師、管理栄養士、
産業カウンセラー、社会保険労務士など

連携



③ 同僚ママ交流会などの企画支援【オプションサポート】

産休・育休社員のフォローに有効な交流会などの開催を企画支援させていただきます。



■ 貴社

- └人事労務ご担当者
- └関係部署

離れている職場を身近に感じる機会

内容次第で
ご参加・登壇も

■ 産休・育休中の社員

■ 今後、産休予定の社員



● 希望テーマのヒアリング

└研修テーマの例

- ・産休・育休関連制度、申請手続の勉強会
- ・育児、保活などの相談会
- ・先輩ママ社員の事例共有会
- ・どの部署でも使えるビジネススキルアップ

● 産休・育休中の同僚ママ交流会の開催

└内容：研修＋休業社員同士の交流会

(希望者には専門家カウンセリングも)

└目的：知識のアップデート、交流による孤独感緩和

└育児事情を考慮して子連れ参加OK

貴社施設で開催できない場合は社外施設有料レンタル

◎ 産休育休アシスタント

└育児経験のあるスタッフが
担当制でサポート



貴社/休業社員に対するサポート内容、期待できるメリットまとめ

貴社社員の円滑かつモチベーションの高い復帰に貢献、ロイヤリティ向上を期待できます。

	貴社に対して (人事労務ご担当者、関係部署)	産休・育休中の社員に対して
サポート 内容	<p>会社と社員の橋渡し役として</p> <p>①連絡・確認事項のヒアリング (復帰プラン案など)</p> <p>各社員に関する定期レポート (近況、悩み事など)</p> <p>復帰面談の調整 →P.7</p>	<p>休業中の伴走者・相談先として</p> <p>①近況のヒアリング→P.7 (初回は面談、以後チャットなど)</p> <p>②妊娠・育児・保活などの相談窓口→P.8 (専門家ネットワークのアシスト)</p> <p>③同僚ママ交流会などの企画支援→P.9 (育児相談会、関連制度の勉強会、先輩ママ社員の事例共有会など)</p>
期待できる メリット	<p>★社員の円滑かつモチベーションの高い復帰、生産性向上</p> <p>★社員のロイヤリティ向上、会社への感謝・信頼の醸成</p> <p>★産休・育休を機とする退職防止</p> <p>★特に女性の新卒・中途採用でアピールできる福利厚生</p>	<p>★復帰に向けたイメージ、安心感、復帰後の良質なモチベーション</p> <p>★産休育休中の孤独感緩和、悩み解消</p> <p>★新卒・中途社員の安心感、長期就労意欲の醸成</p>

2.ご利用料金



『産休育休アシスタント』ご利用料金【通常価格/トライアル特別価格】

初期費用は不要。

職場復帰時に「おかえりなさい支援管理費（約20万円）」を頂戴する
シンプルかつお試し導入しやすい料金設定です。

項目	料金（税別）
初期導入費	0円
おかえりなさい支援管理費 ★職場復帰時のみ成果報酬として頂戴いたします。 復帰されない場合は頂きません。	1人当たり 198,000円

※下記オプションサポートの料金は現在検討中でございます。

- ・妊娠・育児・保活などの相談窓口（P.8）
- ・同僚ママ交流会などの企画支援（P.9）

参考) 産休・育休社員の職場復帰時/退職時のコスト比較

退職→人員補充する場合、概算約240万円のコストがかかり、復帰時との差は約140万円です。

【A】 職場復帰時 産休・育休後、 職場復帰して3か月経過した場合		【B】 退職時 産休・育休を経て社員が退職、 中途採用で人員補充して3か月経過した場合	
休業中の 給与	0 ※健康保険 出産手当金 雇用保険 育児休業給付金 利用で会社負担なし	休業社員の 退職一時金	650,000 ※勤続5年の概算
休業中の 社会保険料	0 ※年金事務所に免除申請	補充社員の 採用経費	600,000 ※諸経費の概算
復帰後の 給与	900,000 ※月額30万円×3か月	補充社員の 給与	900,000 ※月額30万円×3か月
復帰後の 社会保険料	95,000 ※健康保険、厚生年金、 雇用保険、労災保険 3か月分概算	補充社員の 社会保険料	95,000 ※同左
		補充社員の 研修費	150,000 ※諸経費の概算
【A】 小計	995,000円	【B】 小計	2,395,000円

※各金額は就業規則などにより異なります。あくまで目安とお考えください。

3.国（厚生労働省）の支援事業との違い

参考) 厚生労働省の支援事業「育児プランナー」とは

以下、公式サイト (<http://ikuji-kaigo.com/lp/ikuji/>) より抜粋。

■育児プランナーとは

中小企業における育休復帰・経営支援のノウハウを持つ、
社会保険労務士・中小企業診断士などの専門家である「育児プランナー」が、
「育休復帰支援プラン」策定マニュアルをもとに、育休復帰支援プランの策定に係る支援を行う。

■育休復帰支援プランとは

中小企業が、自社の労働者の円滑な育休の取得及び育休後の職場復帰を支援するために、
事業主が策定するプラン。プランの作成により、
育児休業の円滑な取得及び職場復帰の支援を行った場合や育児休業取得者の代替要員を確保し、
育児休業取得者を原職等に復帰させた中小企業事業主に一定額を助成。(その他条件あり)

↓

まとめると……

**従業員の出産・育休取得に関して制度理解や体制整備に不安のある中小企業を、
助成金の支給されるプラン作成を通して、社会保険労務士などが支援する仕組みです。**

厚生労働省の支援事業と『産休育休アシスタント』の違いまとめ

国の事業は制度の単発アドバイザー。産休育休アシスタントは実務的・継続的なサポートです。

	厚生労働省の支援事業（業者委託） 「育児プランナー」	『育休アシスタントHR』
対象	主に中小企業	会社（経営者/人事労務部/関係部署） 産休・育休中の社員、産休予定の社員
サポート内容	<ul style="list-style-type: none"> ●育休制度に関するアドバイス <ul style="list-style-type: none"> ↳従業員が育休制度を利用しやすい職場環境整備のノウハウ ↳従業員が育児問題に直面した場合のスムーズな対応方法 ↳会社と従業員の実情を考えた育休復帰支援プランの提案 ↳企業の方では気づけない専門的・実践的なアドバイス 	<ul style="list-style-type: none"> ●育休アシスタントが “会社と育休社員の橋渡し役” “育休中の伴奏者・相談先”として 育休社員の孤独ケア& モチベーションの高い職場復帰を継続支援 ●継続支援の内容 <ul style="list-style-type: none"> ①近況ヒアリングと定期レポート ②妊娠・育児・保活などの相談窓口 ③同僚ママ会の企画開催
サポート従事者	社会保険労務士 中小企業診断士 など ※株式会社パソナが 厚生労働省より委託・運営	担当制のアシスタント（育児経験者） + 専門職ネットワーク ↳助産師、医師、保健師、管理栄養士 産業カウンセラー、社会保険労務士 子育てマーケティングリサーチャー など
支援回数	60～90分（最大2回）	継続支援（毎月更新型）
費用	無料	有料（月額利用料＋復帰時成果報酬）

4. サービス運営者の紹介

— 盆と正月 Bon & New Year

盆と正月 Bon & New Year の紹介

子育てミドル世代の家庭生活・働き方の悩み解決に貢献すべく、元編集者で二児の父親である沢田一休が始めたビジネスユニット（個人事業主のフットワークを生かしながら事業ごとに協力体制を構築）

■代表者の経歴

沢田一休 Sawada Ikkyu（本名：澤田敬嗣 Sawada Noritsugu）

↳1981年生まれ。岐阜県出身、神奈川県川崎市在住。元編集者で二児（長男5歳/次男3歳）の父親。

↳地元の公立大・名古屋市立大学経済学部を卒業後、社会保障分野の老舗出版社の編集記者、東京大学発ヘルスケアベンチャーのメディア編集長、起業家支援のWEBマーケターなどを経て、2016年10月に「盆と正月 Bon & New Year」の屋号で個人事業主に。

↳妻は産婦人科医で多忙なため、主夫としても育児家事の多くを担いつつ、盆と正月の事業を進めています。

↳強みは0→1の立ち上げ、情報と状況の編集力、人が嫌がる仕事を頑張れるところ。特技は作曲、けん玉です。



■主要事業

●オリジナル育児グッズ、ママの添い乳がラクになる枕『Joy-chichi ジョイチチ』開発販売

●先輩ママパパ100名以上のリサーチに基づく情報サイト『赤ちゃん子育ての便利グッズ研究所』執筆運営

●商品・サービスのユーザーインタビュー、インサイト分析、取材記事制作、WEB・SNS広告運用などの受託

■主要取引先

アマゾンジャパン合同会社、ストアーズ・ドット・ジェーピー株式会社、株式会社アイシン産業、小泉ライフテックス株式会社、小林繊維株式会社、東京大学、北鎌倉 遠藤クリニック

盆と正月 Bon & New Year のママさんイベント開催実績

■2018/05/11 @名古屋

保育所運営企業とコラボ企画「添い乳枕体験&ママのお悩み共有会」

- └東海地方で多数の企業・病院内保育所を運営する株式会社トットメイト様とコラボし、盆と正月の育児便利グッズ「添い乳がラクになる枕」の体験&ママのお悩み共有会を開催。
- └19名のお母さんのほとんどが子連れベビーカーで参加、事前のアンケートで伺ったお母さんたちの悩み事の中から、関心が高かった「働き方・仕事」「美容」をテーマにグループヒアリングを実施。目からウロコのお話や情報を聴くことができました。



■2018/11/30 @吉祥寺

盆と正月主催「お母さんと赤ちゃんのRefreshイベント」

- └1歳未満の赤ちゃんを子育て中のお母さんたちに、リフレッシュの機会を提供すべく、助産師の木野美穂様（元 聖マリアンナ医科大学病院 産科部門 看護師長）と協力して、「産後ヨガ&ベビーマッサージ+育児相談」のイベントを開催。
- └4組の母子が参加、約90分間のイベント後、全員が新しく“ママ友”になることができました。参加したお母さんからは「他のママや先生とカジュアルに話せて、身も心もリフレッシュできた」「育児ばかりで言葉を失いそうになるので、誰かとしゃべりたい衝動を解消できた」「子育て中のママ同士の交流は楽しく、不安や悩みを共有できて気持ちが楽になった」と好評でした。



『産休育休アシスタント』のお問合せ先

少しでもご興味を持っていただけましたら、
下記アンケートにてご興味やご意見を聴かせてください。

▼『産休育休アシスタント』アンケート
<https://forms.gle/Y99AGQGWhB78ZbeE7>

▼お問合せメールアドレス
39a@bon101.com

本文に「ご担当者名・連絡先・お問合せ内容」を明記してください

盆と正月 | 産休育休アシスタント運営事務局
(担当：沢田)

* 本資料の著作権ならびに本資料に記載されている全内容の知的財産権は、盆と正月に帰属いたします。

いかなる目的であれ、著作権および知的財産権帰属者の許可なく、
本資料の一部または全部を複製・転写・引用等により使用することを禁じます。